

読売新聞、2016年12月22日報道

筑紫野市長（九州福岡県）を  
福島良菜、森慎治、斉藤未有、福島宏青、守田真菜の  
筑紫野跆拳道クラブ全日本大会出場メンバーが表敬訪問



筑紫野市立筑紫野中3年の福島良菜さん(14)が、11月26日に東京・後楽園ホールであった「第27回全日本フルコンタクトテコ

# 筑紫野中・福島さんMVP

## テコンドー3部門制す

「テコンドー選手権大会」で3部門を制し、大会の最優秀選手賞を獲得した。

福島さんは小学1年でテコンドーを始め、同市内のクラブで練習を積んでいる。今大会は、男女混合で一般や大学生も出場するA級蹴武型と、中学生女子組手、蹴武型団体戦で優勝を飾った。

指導者や大会とともに好成績を収めた選手たちと16日に藤田陽三市長を訪ね、結果を報告。「まさか自分が選ばれるとは思っていなかった。大人になってもテコンドーを続け、先生になって教えたい」と話した。

藤田市長（前列中央）に成績を報告した福島さん（同左）ら